つつみこみ亭

ボランティア情報誌

第8号　平成２５年３月６日発行

山ノ内町住民活動センター運営委員会

ボランティアグループ　ボランティアさん紹介



☆グループ名　まちづくりワークショップ楓

☆代表者　村上　徳二郎　☆人数　４５名

☆グループの創立　平成２１年１月

☆活動内容

湯田中駅近くで「おやすみ 処（ところ） 楓（かえで） 」という交流スペースを運営したり、地域のイベントに参加することで、まちの賑わいを取り戻すことをめざして活動しています。

☆グループの特徴

元気あふれるメンバーに恵まれ、毎日楽しさを発信しています。何か新しいことをやりたい方にはうってつけです。

☆その他

ご興味のある方は一緒に活動しませんか。



「おやすみ処 楓」では、金色の折り紙で折った今年の干支、金運をよぶ巳の卵、名付けて【卵巳（たまみ）チャン】を毎月１０コずつ抽選にて差し上げています。希望の方は所定の申込書にてお申し込みください。2月～5月まで毎月受け付けしています。（抽選日毎月15日）

お問合せ　おやすみ処 楓　電話33-3313

水ぎょうざ「う～ん！うま





２月17日(日)町地域福祉センターに笑顔があふれました。日中友好協会主催〈田中篤会長〉、山ノ内町住民活動センター運営委員会共催で日中友好交流事業を行いました。町内在住の中国の方4名を講師としてお迎えし、水ぎょうざを教えていただきました。参加者は32名で、本場中国の水ぎょうざを作って食べようと楽しみに集まりました。この他中華風スープ、中華風の酢豚も教えていただきました。女性の人数が多いのは、なんと言っても料理を作るのも食べるのも積極的ですからね。焼き餃子と水餃子の違いは皮の厚みです。今回中身の具は①ニラと卵入り、②キャベツと挽き肉・エビ入りの2種類を作りました。強力粉に水をいれて粉をねり、麺棒を使い皮から作りました。いつもスーパーから皮を買ってきて具を入れるだけ･･･という方がほとんどでしたので、講師の手元を見ながら四苦八苦しながら皮作りをし、終わる頃には上達されていました。参加者からは「とっても楽しい！みんなでわいわいおしゃべりしながら作るので気分が盛り上がります。」「講師の方の皮作りは、粉のこね方や手際の良さに驚きです。」「美味しい！何も言うことなし！」など意見がありました。講師からは「皆さんと作って楽しかったです。」「日本は私にとって第2の故郷です。ありがとうございました。」また日中友好協会田中篤会長からは「楽しいひとときをありがとうございました。皆さんの笑顔を見ると素晴らしい交流会になりました。」とお礼の言葉を述べられ、大成功に終わりました。



知恵の『わ！』クッキング

簡単、熱々の『ポテトピザ（ピザトースト風）』を下田さんより教えていただきました。

【材料】

①じゃがいも	１個
②マヨネーズ	適宜
③ケチャップ	適宜
④とろけるチーズ	適宜

【作り方】

〇じゃがいもは皮をむきスライスする。

〇ホットプレートまたはフライパンにスライスしたじゃがいもを並べる。

〇じゃがいもの上にマヨネーズ、ケチャップをかける。

〇とろけるチーズを上からふりかけ蓋をする。

（熱々のうちにフーフーしながら食べてね。）



【応用編】トッピングに“かにかま”をのせると色が綺麗だし、チーズとの相性抜群！

試してみて下さい。

募金活動、寄付金へのご協力お願い

聴導犬、介助犬を育成のために募金活動にご協力をお願いします。

社会福祉法人日本聴導犬協会では、飼い主の見つからない犬を活用して、聴導犬と介助犬を育成し、身体障がいのある方の幸せづくりとQOL(生活の質)の向上のための無料貸与とアフターケアをしています。

聴導犬とは‥‥

耳の不自由な方に、生活に必要な音を知らせ、安心と安全を運ぶ補助犬です。

介助犬とは‥‥

体に障がいのある方に、生活での補助(物の拾い上げ、脱衣、ドアの開閉、立ち歩きの補助、緊急ベルを押す、人を呼ぶなど)をして、自立や社会参加を促進する補助犬です。



募金箱設置場所

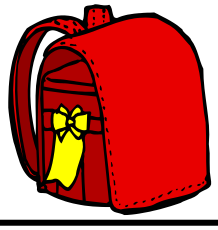
つつみ住民活動センター

想い出のランドセルを収集します

小学校卒業すると役目を終えてしまうランドセル。海外のアフガニスタンの子ども達へ学用品をつめてランドセルを寄贈します。

1. 日時　平成25年3月30日（土）10時～11時30分
2. 場所　つつみ住民活動センター
3. 収集品　ランドセル（金具が壊れていなく使用できるもの）
   未使用学用品（ノート、鉛筆、クレヨンなど）
   少々使用した学用品も収集します。鉛筆削り（電動不可）
   ※はさみ・カッター等の刃物類、楽器は受付けしません
4. 協力費　1，000円（ランドセル1個につき）
5. その他　ランドセル1個につき1，800円の海外輸送費が必要なため、差額分を未使用・書き損じはがきを収集および募金活動により補います

〇アフガニスタンでは家庭が貧困であることを理由に多くの子ども達が教育を受けられていません。特に女子は男子に比べ就学率が低く、家の手伝いや12～13歳で結婚し出産を始めることが少なくありません。ランドセルを贈ることで子ども達が学校へ行くきっかけになり、読み書きができるようになると赤ちゃんを安全に産み育て自分と家族の健康を守ることにもつながります。ランドセルは教育の一歩を踏み出すためのきっかけづくりに役立ちます。



問合せ先　つつみ住民活動センター

つぶやき

「わたしは『なきむしおに』をやっつけたよ！おかあさんは『おこりんぼおに』を退治してね！」

外はまだ雪景色だけど、暦の上では春間近。先日、保育園で元気に豆まきをしてきた娘に言われてしまいました。『おこりんぼおに』は簡単には退治できないけど、春から小学生になる娘にはなるべく口うるさく言わず、そっと見守らなくちゃ、と思っています。でも、親として『口を出さない』っていうのはすごく難しい！当の本人はのんびり起きてきて、のんびりご飯食べて･･･アレコレ言いたくなるのをグッとこらえて、親も入学子離れ準備です。

ペンネーム卒園おめでとう♪

ボランティア情報誌は、年４回発行しています。掲載を希望する方は気軽に原稿をお寄せください。
〒381-0401　長野県下高井郡山ノ内町大字平穏３２５２－５　つつみ住民活動センター
電話：０２６９－３３－２８１０　　有線：４２８０　ファックス：０２６９－３３－２８３０

